

事業所名

こどもねっとしんはっさむ  
(児童発達支援)

## 支援プログラム (参考様式)

作成日

令和7年

2月

1日

法人(事業所)理念	子ども達それぞれに合った自立に向けた支援を行う					
支援方針	集団生活への自立に向けた第1歩として、1対1の個別で丁寧な療育を行います。					
営業時間	9時	0分	17時	0分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康状態の把握(検温、関係者との情報共有)</li> <li>身辺自立支援(身支度、トイレトレーニング、食具操作など)</li> <li>構造化を意識した部屋のレイアウト・掲示・支援</li> <li>生活リズムの安定(定期的かつ定時に通所)</li> </ul>				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>姿勢保持やボディイメージ、上肢・下肢の運動、動作の向上・改善</li> <li>視覚、聴覚、触覚、固有覚、前庭覚などの感覚活動</li> <li>ビジョントレーニング</li> <li>リトミックや体操などの粗大運動</li> <li>書字活動、食具操作、ハサミ操作などの微細運動向上訓練</li> <li>協調運動向上に繋がる活動</li> </ul>				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>物の機能や属性、形、色、音が変化する様子の把握</li> <li>空間・時間等の概念の把握</li> <li>天気、気温、日付の把握と確認による感覚・数の認知形成</li> <li>時間帯別活動を示すスケジュール確認による時間の認知形成</li> <li>粘土、スライムによる物質の変化と感覚の認知形成</li> <li>小集団でのゲームでの適切な行動形成、認知の偏りの配慮</li> </ul>				
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>言語表出・受容(要求、援助要請)</li> <li>障害の特性に応じた読み書きスキルの向上訓練</li> <li>ルールなどを絵や絵カードを使って視覚化</li> <li>PECSなどコミュニケーションのスキル向上訓練</li> <li>ジェスチャー、音声、文字、触覚、平易な表現等による多様なコミュニケーション</li> </ul>				
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童との関係性の構築</li> <li>SSTを用いた社会性向上訓練</li> <li>見立て遊び、つもり遊び、ごっこ遊びの実施</li> <li>役割分担のある遊びなどの協同遊びの実施</li> <li>ルールの理解が必要な遊びの実施</li> </ul>				
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>提供記録の開示</li> <li>家族からの相談や悩みに対する助言</li> <li>検査内容の報告</li> <li>支援方法の提案</li> </ul>	移行支援			<ul style="list-style-type: none"> <li>保育園、幼稚園、学校などへの情報共有、訪問支援の実施</li> <li>就学移行支援会議への参加</li> </ul>	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係する児童発達支援事業所、相談支援事業所、児童相談所への情報共有</li> <li>支援者会議への参加</li> <li>児童発達支援連絡協議会への参加</li> </ul>			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>新入職員研修</li> <li>法定研修(虐待防止、感染症予防など)</li> <li>ケース会議の実施(週1回)</li> </ul>
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> <li>就学相談会の実施</li> </ul>					